

くらしの目線で市政を変える

# こんにちは 日本共産党 西野さち子です！

発行：2019年12月22日 連絡先：京都市伏見区新町10丁目381 日本共産党伏見地区委員会 Tel:075(611)9135 FAX:075(602)9117

2020/2市長選挙 99%の市民のための市政実現で

# 暮らしに希望あふれる京都市を

西野さち子市議は馬場こうへい府議とともに、醍醐地域で7カ所のリレー宣伝をして訴えました。

小栗栖府営から石田公団、醍醐団地、北醍醐などで、「京都市は民間でできることは民間でと言って、民間に任せてはいけないここまで民間に丸投げをしています。証明郵送業務を民間に委託したとたんに大幅な遅れを生みました。この仕事は戸籍や税の証明など、市民の個人情報を扱う非常に大切な仕事です。それを民間事業者に2億円で委託してしまいました。個人情報の漏えいが他都市でも問題になっていますから、単に作業の遅れにとどまらない問題があります。」「福山和人さんは、子どもの医療費は中学校卒業まで通院についても無料にし、全国の85%で実施している、小学校のような温かい全員制の給食を計画的に進めます。給付制の奨学金制度の創設などを進めます。これらは市の予算の1%

でできる。無いのはお金ではなくやる気がないだけ、と言っておられます。」「福山市長の誕生で敬老乗車証制度を守り、安心して醍醐コミバスに乗れるようにしましょう。日本共産党は福山和人さんを全力で応援します」と西野市議は訴えました。



夢、なりわい、まち、ひとをつなぐ京都市をつくろう！

「つなぐ京都2020」が大街頭演説

12月14日の午後、四条烏丸で大街頭演説会が行われました。日本共産党の志位和男委員長、新社会党の岡崎宏美委員長、小林節慶大名譽教授、そして、弁護士の福山和人さんが訴えました。右翼の街宣車が大音量で妨害をする中、正々堂々と皆さんが訴えました。小林節さんは「野党共闘をこの京都から大きく発信して、安倍内閣を倒す必要がある。」岡崎委員長は「力を合わせて私たちの手で、2月3日の節分には福を呼び込みましょう。」志位委員長は「福山さんの暮らし応援のすぐやるパッケージはわかりやすい。熱いハートを持つ最高で最強の候補者です。必ず市長になってもらいましょう！」と訴えました。福山和人さんは「政府は老後のために2000万円貯めろと言うけど、庶民は言われんでも必死で頑張って生きてる。そんな市民の生活を応援するのが市長の仕事やないですか。後2か月足らずしかありません、必死のパッチで頑張りぬきます。よろしくお願いします。」と訴え、大きな拍手に包まれました。



京都市でも被害者を出した「ジャパンライフ」の当時社長も招待をされました。それが安倍首相の招待枠だったとの疑惑もあります。また、公職選挙法違反や政治資金規正法違反などの疑惑もあります。国民の多くはこの問題に納得していません。来月始まる予定の通常国会でも明らかにしてほしいとの声が多く出されています。ところが、日本共産党以外の全ての議員は、この意見書に反対をしました。

## 「桜を見る会」徹底解明を求める国への意見書を市長与党が否決

盾が多い状況です。いるのに、京都では矛共闘で追及チームを作りました。国会では野党

倍首相の説明に「納得できない」が8割を超え、内閣不支持が支持を上回る最新の世論調査でも安

京都市でも被害者を出した「ジャパンライフ」の当時社長も招待をされました。それが安倍首相の招待枠だったとの疑惑もあります。また、公職選挙法違反や政治資金規正法違反などの疑惑もあります。国民の多くはこの問題に納得していません。来月始まる予定の通常国会でも明らかにしてほしいとの声が多く出されています。ところが、日本共産党以外の全ての議員は、この意見書に反対をしました。

相主催の「桜を見る会」の徹底解明を求める意見書を、国に提出することを日本共産党市会議員団は提案しました。

議会  
レポート

12月9日に終わった臨時国会で大きな問題となつた、安倍首